

令和5年9月27日

課名 商工労働局 雇用労働政策課

担当者 課長 長谷川

内線 3423

人的資本経営研究会「HiRoshima HR LABO」の第1回勉強会について

1 要旨・目的

人材をコストではなく投資の対象として捉え、積極的に人材に投資することで企業価値の向上を図る経営のあり方である人的資本経営の取組を支援するため、人的資本経営の先進事例や情報開示の方法などのノウハウを共有する人的資本経営研究会「HiRoshima HR LABO」（以下「研究会」という。）の第1回勉強会を開催した。

2 研究会の概要等

名称	人的資本経営研究会「HiRoshima HR LABO」	
対象	県内企業	
勉強会の概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶日時：令和5年9月11日（月）15:30～17:30 ▶場所：リーガロイヤルホテル広島 音戸の間 当日参加企業数：38社54名 ▶基調講演 テーマ：「中小企業の現状と人材戦略」 講師：中小企業庁 経営支援部経営支援課長 柴山 豊樹氏 ▶研究会参画企業のご紹介 ▶パネルディスカッション テーマ：「企業事例から学ぶこれからの人的資本経営」 パネリスト 中小企業庁 経営支援部経営支援課長 柴山 豊樹氏 株式会社荒谷建設コンサルタント 代表取締役 荒谷 悦嗣氏 株式会社フレスタホールディングス 執行役員管理本部長 渡辺 裕治氏 広島県副知事 玉井 優子 ▶<u>パネルディスカッションでの主なご意見</u> <ul style="list-style-type: none"> ・経営理念から人材戦略、施策まで一本筋を通し、企業価値を高める経営が重要。 ・採用獲得力の向上や定着に向けては、人的資本の情報開示も必要。 ・官民連携して人的資本経営を推進するためにはコミュニティ形成も有効。 	
今後の予定	第2回：10/23 第3回：12/1 第4回：2/7 研究会参画企業を引き続き幅広く募集するとともに、研究会では、先進事例などの情報共有の場の提供や組織診断・個別相談会の実施、人的資本ロードマップの策定支援や個別コンサルティングなどを通じて、様々なステークホルダーに対して効果的な情報開示を行うノウハウ等の習得を図る。	

3 予算

人的資本経営導入支援事業 35,680 千円（うち研究会運営費：2,950 千円）

4 研究会参画企業

人的資本経営研究会「HiRoshima HR LABO」 25 社（9/11 時点）

研究会参画企業（50音順）



株式会社アマノ	株式会社中国日立	有限会社藤岡保険コンサルタント
株式会社荒谷建設コンサルタント	株式会社テイケイ西日本	ベンダ工業株式会社
株式会社Water Air	テラスホールディングス株式会社	株式会社マエダハウジング
荻野工業株式会社	株式会社八天堂	医療法人明和会
呉信用金庫	株式会社ハマダ	菱光産業株式会社
医療法人好縁会	早川ゴム株式会社	株式会社レニ阿斯
シモハナ物流株式会社	広島協同乳業株式会社	医療法人社団和風会
株式会社スタジオアイ	株式会社フレスタホールディングス	
瀬戸内コンサルティング株式会社	株式会社フォー・アンツ	

5 その他

人的資本経営導入支援サイト

<https://hr-labo.hiroshima.jp/>